

～それぞれの学校から働き方改革を進めましょう～

令和3年6月
Vol.3

各学校での取組 四万十市立具同小学校編

具同小学校では、校時表の改定や特別校時週間の設定により、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

校時表の改定

【月・木・金】	2020年度		2021年度	
児童玄関開門	7:30	～	7:45	～
朝の会	8:30	～ 8:40	8:30	～ 8:40
1	8:40	～ 9:25	8:40	～ 9:25
2	9:30	～ 10:15	9:30	～ 10:15
遊びの時間	10:15	～ 10:35	10:15	～ 10:30
3	10:35	～ 11:20	10:30	～ 11:15
4	11:30	～ 12:15	11:25	～ 12:10
給食	12:15	～ 12:50	12:10	～ 12:45
	【読書タイム 12:15～12:30】		【読書タイム 12:10～12:25】	
昼休み	12:50	～ 13:30	12:45	～ 13:15
そうじ	13:30	～ 13:45	13:15	～ 13:30
学びタイム	13:50	～ 14:00	13:35	～ 13:45
5	14:00	～ 14:45	13:45	～ 14:30
6	14:55	～ 15:40	14:40	～ 15:25
帰りの会	15:40	～ 15:55	15:25	～ 15:40
最終下校	16:30		16:15	

○児童玄関の開門を15分遅らせる事で朝の時間外勤務を削減。



○「遊びの時間」を5分、「昼休み」を10分縮減することで下校時間を15分早める。



※月に数回、掃除の時間等を縦割り班で遊びの時間としています。

特別校時週間

3学期末に成績処理期間の時間確保のために「特別校時週間を設定」。7日間を朝掃除とし、すべての曜日を【火・水】の校時表で行う。

【火・水】	
5	13:15 ～ 14:00
6	14:10 ～ 14:55

○低学年は14時過ぎ、高学年は15時過ぎに下校。放課後事務処理に集中出来る時間を確保！

現場の声

【特別校時週間】

- みんなが一斉に職員室で事務処理に集中出来る事が良い！
- 仕事の効率が良くなった！



【校時表の改定】

- 放課後の時間が少しでも長くなることで事務処理が出来る！
- 朝、余裕をもって子ども達を迎えることができる！

お知らせ

「管理職と推進役の教職員による合同研修会」は、コロナ感染症拡大防止のため延期となりましたが、改めて9月にリモートでの開催を予定しております。是非、ご参加をお願いします。



南国市では、教員と事務職員の役割を明確にし、
分担することで業務の効率化を進めています。

学校徴収金システムの導入

導入前・・・ 教員が全ての業務を分担！



- 各教員が**学校徴収金管理**を行うことで、教員にとって大きな負担となっている。
- 現金集金による盗難・紛失の不安や危険、また集金後の管理の煩雑さがある。



教員の声

導入後・・・ 教員と事務職員が役割を明確に分担！



は、**学校徴収金システム**を導入後の活用例(事務職員が担当)

未納者には学校全体で対応

未納対応

徴収状況を一元管理でき、未納者への対応が効率良くなるようになりました。

集金業務 1

インターネットを利用し、振替額を送信することができ、金融機関へ行く手間と時間が省けました。

集金業務 2

家庭からの集金を口座振替にすることで、現金を扱うことがなくなり、安全性が確保されました。

執行管理

集金状況をシステムで一元管理でき、教員および事務職員の負担軽減につながりました。

支払業務

業者への支払いをインターネット送信することにより、業務改善・効率化につながりました。

会計報告

各種帳簿作成が全てシステムから行え、正確性を保てるようになりました。

○現金を扱うことが無くなり、また集計等記録のミスも無くなり**精神的な負担感が全くなりました。**



教員の声

○南国市の小中学校全教員対象にアンケートを実施しました。(令和3年3月実施)
【口座振替になり、教員の業務負担軽減になっていると思いますか。】

回答	割合
はい	65.6%
どちらかと言えば、はい	16.8%
どちらかと言えば、いいえ	0.4%
いいえ	0.0%
担当していないため分からない	17.2%

